

5 特別選抜

(1) 各種試験の概要

① 推薦

学部・学科名	【工学部】 社会環境工学科、建築学科、生命情報学科、システム生体工学科、 生物工学科、総合デザイン工学科	
募集人員	社会環境工学科 5名 建築学科 8名 生命情報学科 4名 システム生体工学科 4名 生物工学科 6名 総合デザイン工学科 3名	
出願資格	次の(1)から(3)のいずれかの項及び(4)に該当し、高等学校長が責任を持って推薦できる者。 (1) 平成31年3月に高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ)を卒業見込みの者又は平成30年中に卒業した者 (2) 平成31年3月に特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者又は平成30年中に修了した者 (3) 平成31年3月に高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者又は平成30年中に修了した者 (4) 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者	
選抜方法	社会環境工学科	(1) 書類審査 (2) 小論文 (3) 面接(物理に関する口頭試問を含む)
	建築学科	(1) 書類審査 (2) 小論文(工学教育を受けるための基礎学力を問う問題を含む) (3) 面接(英語、数学、物理に関する口頭試問を含む)
	生命情報学科	(1) 書類審査 (2) 面接(基礎的な数学の口頭試問を含む)
	システム生体工学科	(1) 書類審査 (2) 筆記検査(数学 ^{注1} 、英語 ^{注2}) (3) 面接
	生物工学科	(1) 書類審査 ^{注3} (2) 小論文 (3) 面接
	総合デザイン工学科	(1) 書類審査 (2) 面接(グループディスカッション ^{注4} 及び個人面接)
出願方法	インターネット出願	
出願期間	平成30年11月1日(木)～11月7日(水)〔必着〕	
試験日	平成30年11月25日(日)	
合格発表日	平成30年12月10日(月)	
その他	○ 大学入試センター試験を課しません。 注1 筆記検査(数学)の範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bとします。 注2 筆記検査(英語)の範囲は、コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱとします。 注3 実用英語技能検定試験(英検)個人成績表(一次および二次試験、得点の記載があるもの)又はTOEFL iBT [®] 、TOEIC [®] L&Rの公開テストのスコアを有する者は、その写しを調査書の中に厳封して提出してください。 注4 グループディスカッションは、コミュニケーション能力に関する審査を行います。	

② 帰国生徒

学部・学科名	【工学部】 社会環境工学科、建築学科、生命情報学科、システム生体工学科、生物工学科
募集人員	社会環境工学科 若干名 建築学科 若干名 生命情報学科 若干名 システム生体工学科 若干名 生物工学科 若干名
出願資格	次のすべての項に該当する者 1 日本国籍を有し、保護者の海外勤務等やむを得ない事情により、外国に在住し、外国の学校教育を受けた者で次のいずれかに該当する者。 (1) 外国において、外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年に相当する課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成29年4月1日から平成31年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 (2) 外国の教育制度に基づく教育機関において、外国において2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を中途退学し、引き続き日本の高等学校の第3学年もしくは中等教育学校の第6学年に編入学を認められた者で、平成31年3月卒業見込みの者。 (3) 外国において、外国の大学入学資格（国際バカロレア資格、アビトゥア資格、フランス共和国のバカロレア資格、GCE Aレベル資格取得者はAレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目）を有する者で、平成29年4月1日から平成31年3月31日までに授与された者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者。 ※ (1)及び(2)において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は外国において学校教育を受けた者とはみなされない。 2 TOEFL iBT®、TOEIC® L&R の公開テストのうちいずれか1つを平成28年9月以降に受験している者
選抜方法	(1) 書類審査 (2) 小論文 ^{注1} (3) 面接 ^{注2,3}
出願方法	紙の志願票等による出願（p.7も合わせてご覧ください）
出願期間	平成30年10月29日（月）～ 11月 2日（金）〔必着〕
試験日	平成30年11月25日（日）
合格発表日	平成30年12月10日（月）
その他	○ 大学入試センター試験を課しません。 注1 建築学科の小論文は、工学教育を受けるための基礎学力を問う問題を含みます。 注2 建築学科の面接は、英語、数学、物理に関する口頭試問を含みます。 注3 生命情報学科の面接は、基礎的な数学の口頭試問を含みます。

③ 私費外国人留学生

学部・学科名	【工学部】 社会環境工学科、建築学科、生命情報学科、システム生体工学科、生物工学科
募集人員	社会環境工学科 若干名 建築学科 若干名 生命情報学科 若干名 システム生体工学科 若干名 生物工学科 若干名
出願資格	次のすべての項に該当する者 (1) 日本国籍を有しない者 (2) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者で、次のいずれかに該当する者 ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者 ② 外国の大学入学資格（国際バカロレア資格、アビトゥア資格、フランス共和国のバカロレア資格、GCE Aレベル資格取得者はAレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目）を有する者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者 (3) 独立行政法人日本学生支援機構が行う平成29年度日本留学試験（第2回）又は平成30年度日本留学試験（第1回）で、下記受験科目を受験している者 【受験科目】試験の出題言語は日本語で、①日本語（読解、聴解・聴読解、記述を含む）、②理科（2科目：自由選択）、③数学（コース2） ◎ システム生体工学科の出願資格は、上記(3)の合計点が510点以上（850点満点） (4) TOEFL iBT®、TOEIC® L&Rの公開テストのうちいずれか1つを平成28年9月以降に受験している者
選抜方法	(1) 書類審査 (2) 小論文 ^{注1} (3) 面接 ^{注2,3}
出願方法	紙の志願票等による出願（p.7も合わせてご覧ください）
出願期間	平成30年10月29日（月）～ 11月 2日（金）〔必着〕
試験日	平成30年11月25日（日）
合格発表日	平成30年12月10日（月）
その他	○ 大学入試センター試験を課しません。 注1 建築学科の小論文は、工学教育を受けるための基礎学力を問う問題を含みます。 注2 建築学科の面接は、英語、数学、物理に関する口頭試問を含みます。 注3 生命情報学科の面接は、基礎的な数学の口頭試問を含みます。

④ 社会人

学部・学科名	【工学部】 総合デザイン工学科
募集人員	若干名
出願資格	平成31年4月1日現在、社会人経験（家事・家業従事者を含む）5年以上を有する満23歳に達する者で、次の(1)から(3)のいずれかの項に該当する者 (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第150条（第6条及び第7号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
選抜方法	(1) 書類審査 (2) 面接（工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含む）
出願方法	紙の志願票等による出願
出願期間	平成30年10月29日（月）～ 11月 2日（金）〔必着〕
試験日	平成30年11月25日（日）
合格発表日	平成30年12月10日（月）
その他	○ 大学入試センター試験を課しません。 ○ 履歴書、志望理由書の提出が必要です。

⑤ AO

学部・学科名	【工学部】 総合デザイン工学科
募集人員	12名
出願資格	次の(1)から(3)のいずれかの項及び(4)に該当する者 (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者又は平成31年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号及び第7号を除く）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (4) 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者
選抜方法	(1) 書類審査 (2) 基礎学力検査（基礎的な数学 ^{注1} 、理科 ^{注2} の問題を含む） (3) 面接
出願方法	インターネット出願
出願期間	平成31年1月16日（水）～1月23日（水）〔必着〕
試験日	平成31年2月3日（日）
合格発表日	平成31年2月13日（水）
その他	○ 大学入試センター試験を課しません。 ○ 本学のAO入試に合格し入学手続きを完了した者は、本学及び他の国公立大学が実施する一般選抜前期・公立大学中期・後期日程試験を受験してもその大学の合格者とはなりません。 注1 基礎学力検査（数学）の範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学Bとします。 注2 基礎学力検査（理科）の範囲は、物理基礎、物理、化学基礎、化学とします。